

Campus tree

Campus tree
(執筆者 森本大智)

1. 団体説明

主にキャンドルナイトイベントの企画・開催と古民家改修プロジェクトへの参加をしている団体である。キャンドルナイトイベントでは、綺麗なキャンドルの灯火に集まる人々との出会いと交流の場を築くことを目的としている。古民家改修プロジェクトでは日本の文化を残すために活動するとともに、地域の方々との繋がりを深めている。

2. 2021 年度の活動

2021 年度は新型コロナウイルスにより各イベントが制限され、秋までは不定期のオンラインミーティングを軸に活動してきた。秋になり感染拡大が収まってくると、ランチミーティングを対面で開催することができ、学内でハロウィンイベントを開催し、ハロウィンや秋に関するモチーフでキャンドルを校内の数か所に設置した。土壁ワークショップでは前年はコロナウイルスの影響で開催することができなかったが、今年は開催することができ、地域の方々と協力しながら土壁の修繕をすることができた。また 12 月のあぼしまちカフェクリスマスではオンラインミーティングで出た案をもとにキャンドルを飾り付け、見る人を魅了するものを完成させることができた。

今年度は感染対策を一人一人がしっかりできたことにより安全な活動をすることができ、そのおかげでいろいろなイベントを通して連携先の人ともお会いすることができ、つながりを大切に活動することができた。

3. 活動を通して学んでいること

私たちは活動を通して“達成感”と“喜び”を主に 3 つの側面から学んでいる。その側面とは、「仲間と協力し困難な壁を乗り越えること」、「地域の方々とともにイベントを創り上げること」、「イベントに来てくださる人の反応」である。イベントを成功させる過程では、地域の方々や学生の考えをまとめる難しさ、そして実行することの難しさに直面することがある。しかし、それを乗り越えて来場者の方々笑顔を目にすると、より大きな喜びを感じ、達成感を味わうことができる。

4. 今後の展望

前年に続き、2021 年度も思うように活動することができず、数々のイベントが中止になってきたが、今までにイベントを開催してきた連携先の方たちとのつながりが立たれないように、感染状況などを考慮しながら、オンラインミーティングやランチミーティングを軸に活動について話し合い、キャンパスツリーを支えて下さる多くの方々への感謝の気持ちを決して忘れず、たくさんの方々の活動に参加していきたいと考えている。



図 1：土壁を修復している場面
土壁ワークショップ 2021

(出所) Campus tree

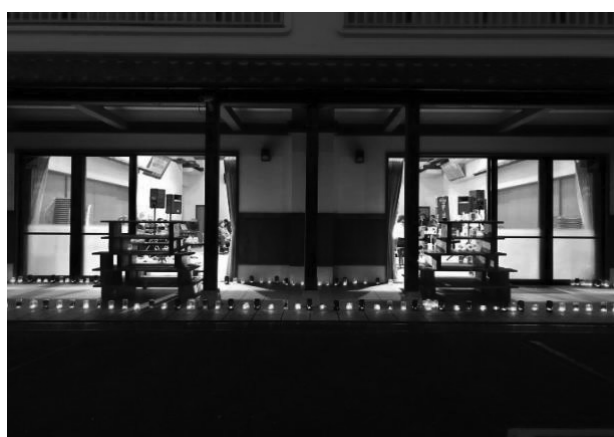


図 2：展示されたキャンドル
あぼしまちカフェクリスマス 2021

(出所) Campus tree